



地震が起きたときの行動を考えよう 防災教室（泉野保育園）

9月1日「防災の日」に、泉野保育園で、年中・年長児を対象に防災教室が開催されました。

防災教室は、日本赤十字社長野県支部より2名の講師を招いて行われ、参加した園児15名が地震が起きた際、命を守るためにはどんな行動をするとよいかについて、イラスト等を見ながら学びました。

教室の最後には、全園児に長期保存用の野菜ジュースを、保育園に対しては防災について学べる紙芝居や防寒・防風アルミシートなどの備蓄品が贈られました。



得た経験を学びとし、次に繋いでいく ロングモント市・茅野市姉妹都市交流事業 報告会

9月6日、ゆいわーく茅野で、ロングモント市との姉妹都市交流事業の報告会が行われました。

今年度は6年ぶりに市から学生派遣を行い、選考会で選ばれた中高生8名が7月26日から8月6日まで、ロングモント市でホームステイを経験しました。

報告会では、将来のビジョン、教育制度や食文化など、派遣生が設定したテーマによる発表が行われました。

今後、派遣生には、交流事業での経験を自分の学びとし、市の代表として交流を発信していくことが期待されます。



災害時に必要な知識や行動について学ぶ 茅野市総合防災訓練

9月7日、東部中学校で、「令和7年度茅野市総合防災訓練」が開催されました。

訓練には、玉川地区、泉野地区の自主防災組織、消防団、諏訪広域消防などから約150名が参加しました。

訓練冒頭には、災害対策本部設置訓練を実施し、発災直後から対応を確認しました。その後、参加者は、倒壊家屋からの救出訓練、消火・応急手当訓練、応急給水訓練、避難所受付や炊き出しなどの体験型訓練に参加することで、災害時に必要な知識や行動について具体的に学びました。



社会を生き抜く力を持ったリーダーを養成 茅野市少年リーダー育成研修会

9月13日～14日、青少年自然の森で、「茅野市少年リーダー育成研修会」が開催され、市内の小学5・6年生10人が参加しました。

児童たちは、学校の枠を超えたグループに分かれ、中高生で作る茅野市リーダーズクラブ（CLC）のメンバー4人から指導を受けながらゲームや炊事などさまざまな企画を体験し、交流を深めました。

研修会は、毎年、CLCのメンバーが企画運営の全般を担い、4月から検討を重ね準備をした企画を実施しています。